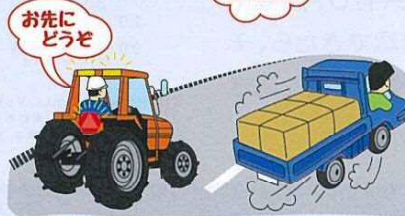


農作業安全「MMH」運動に みんなで取り組もう



トラクター等運転は、 交通ルールと運転マナーを遵守しよう

- 運転には、道路走行に必要な運転免許、作業に必要な受講証・免許を取得し、交通ルールを守り安全運転に努めましょう。
- トラクター等農耕作業用自動車の道路走行時には、一般自動車と路上で共存を図るために、保安装備を的確に付け、道をゆずる・迂回路を使う・使用道路時間帯に配慮する等、一般交通の妨げにならないよう心掛けてください。また、道を汚さない等の運転マナーも遵守しましょう。



点検・整備の励行と低速車マーク・ 反射テープ等の装着をしよう

- トラクター等農耕作業用自動車は、自動車検査制度（車検）の義務が免除されましたが、整備不良は重大な事故を招く恐れがあるので、自主的な点検・整備を励行しましょう。
- 一般の自動車との速度差が大きくて追突事故につながる恐れがあるので、低速車マークや反射テープ等を貼付けましょう。また、保安灯火等の装着等によって、後続車に早く認知され、事故が起きないように配慮してください。



労災保険と傷害共済・自動車共済等 任意保険へ加入しよう

- 農作業事故・交通事故が発生すると、受傷した本人ばかりか農家経営全体に重大な影響を及ぼします。万一の場合に備えて労災保険や共済等任意保険に加入し、安心して農業経営に当たりましょう。



北海道農作業安全運動推進本部

北海道 JA北海道中央会 JA北海道信連 ホクレン JA共済連 JA北海道厚生連 北海道NOSAI
北海道農業公社 北海道農業機械工業会 北海道クボタ キセキ北海道 ヤンマーアグリジャパン
三菱農機販売 日本ニューホランド エム・エス・ケー農業機械 北海道農機商業協同組合

北海道農作業安全運動推進本部ホームページ

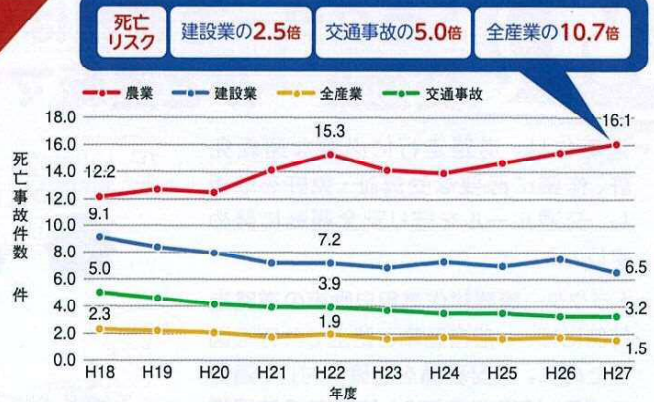
<https://agr-anzen.jimdo.com/>

防ごう! 農作業事故!!



10万人当り死亡事故件数の推移

- 10万人当りの死亡事故件数では、建設業、全産業、交通事故が減少傾向で推移する中、農業は増加傾向を示しており、死亡リスクが最も高くなっています。
- 事故情報やヒヤリハットを共有し、農場や農作業に関するリスクが確認できたら、それらのリスクを改善して農作業事故を防ぎましょう。



資料：死亡事故件数と人口から算出。
 死亡事故件数は、農林水産省生産局、警察庁交通局、厚生労働省安全課調べ。
 総人口及び労働者数は、農林水産省統計部「農業構造動態調査」の農業就業人口、総務省統計局調べ。

農作業事故件数の推移

- 北海道における死亡事故件数は、平成26年以降、減少傾向を示していますが、負傷事故件数は、ほぼ横ばいで推移しており、その縮減が緊急の課題となっています。
- 事故率は、農業就業人口が毎年減少していることから高まっており、被害者の多くは、農業の中心的な担い手となっている60歳以上の高齢者に集中しています。

死亡事故は減少傾向 負傷事故は横ばいで推移

死亡者 …… 173名 負傷者 …… 24,261名



分類別事故件数の推移

- 分類別事故件数は、平成20年以降、家畜の事故が農業機械の事故を大幅に上回って推移しています。
- 家畜では、牛との接触によるものが最も多く、農業機械では、トラクター操作中に事故に遭うケースが相次いでいます。

家畜に踏まれる、蹴られる、挟まれるなどで 8,320件 34.1%
 農業機械の転倒転落、落下、挟まれるなどで 7,242件 29.6%
 人の転倒、高所からの転落、その他を含めて 8,872件 36.3%

